

配布エリア 狭山・入間・所沢周辺版 70,000部発行

狭山市・入間市・飯能市・日高市・所沢市は
「読売」「朝日」新聞を中心に、
東村山市・青梅市・瑞穂町は
「読売」新聞の朝刊に折り込みます。

狭山市・入間市・飯能市・日高市・所沢市・東村山市の
ほぼ全域及び、青梅市・瑞穂町の一部に配布します。



株式会社 求人ジャーナル

埼玉エリア	狭山・入間・ 所沢周辺版 70,000部発行	狭山市・入間市・飯能市・日高市・所沢市・東村山市のほぼ 全域及び、青梅市・瑞穂町の一部に配布します。 (読売新聞・朝日新聞を中心に折込)
-------	------------------------------	--

【セールスポイント】

1. 工業団地が多いエリアのため、製造業に従事した経験を持つ熟練者の採用が期待できます。
2. 国道16号・463号・299号・407号といった主要道路のポイントを考慮し、配布エリアを選定しております。
3. 西武線で東京都心へのアクセスも30分～60分程度と、近隣市町村だけでなく都心部への人材確保も可能です。

【このエリアの特性】

古くは特産物「狭山茶」により農業エリアというイメージが強くありましたが、現在は各地に大企業の大型工場が進出し、製造業の発達したエリアへと変化を遂げてきました。エリア内には数多くの工業団地が点在しており、埼玉県内有数の工業エリアとなっております。圏央道は入間IC・狭山日高ICがあり、物流の拠点としても新倉庫の建設が進んでおります。入間市には大型アウトレットモールの出店により商業施設も充実してきました。所沢市は埼玉県内で4番目に人口が多く、都心へのアクセスも良く、所沢駅周辺の再開発で商業施設やレジャー施設が充実しています。関越道は所沢ICがあり、周辺には工場や倉庫が点在しています。また、埼玉西武ライオンズの本拠地としても知られています。緑豊かな地域の飯能市には「ムーミン」のテーマパークが2018年11月に開業となり、今後は観光地としての発展も予想されるエリアです。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は川越・坂戸・新座周辺版となっております。県内の人口密集地の川越市や東京都西部地区と隣接しているため、車や鉄道での移動も便利です。都心への労働人口の流れも十分にあります。

【他紙との比較（当版の特徴）】

主要道路や鉄道沿線の通勤可能エリアを考慮し、西武線沿線に配布する事により他社にはない広域なエリア設定となっております。東京都西部にも配布する事で、より効果的な求人活動が可能になります。